

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	教授
2.	人数	1 名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1） ＜ 変更の範囲:人事異動、組織改編等により業務の実施場所が変わる場合に機構が定める場所、機構規則に基づきテレワークを行う場合はその場所 ＞
5.	採用予定日	2027 年 5 月 1 日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から 6 月間
8.	職務内容	宇宙輸送システムを中心とした宇宙飛翔工学研究系に係る工学分野の学術研究
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	JAXA 宇宙科学研究所では、先端的な宇宙科学研究の一環として、より自在な宇宙へのアクセスを目指した宇宙輸送系の研究を積極的に推進しています。その中で、地上と宇宙を効率的に繰り返し高頻度に往還できる再使用型のシステムを構築するためには、運用性能と宇宙往還飛行性能の両面での飛躍的な向上が不可欠です。これらの実現には、既存の再使用型システムとも明確に差別化される革新的な宇宙輸送システムが必要であると認識されており、例えば、ロケットエンジンに比べて推進性能が格段に高い空気吸い込み式エンジンや、機体揚力飛行による飛行性能の向上とシステム全体のコンパクト化による運用性の向上を両立できるエアブリーザ型の宇宙輸送システムが期待されています。このような「大気を味方につける」宇宙輸送システムの実現には、新たなエンジン技術の獲得はもちろんのこと、それに加えて、そのエンジンの特性を最大限に発揮できるように、空力・構造設計、飛行軌道設計などの様々な観点を統合するシステム設計技術が鍵となります。また同様に、天体への着陸や離陸上昇を含む輸送システムにおいても、革新的な推進システム技術の獲得、あるいは既存技術の飛躍的な性能向上が鍵となるとともに、それらを全体システムに組み込むシステム設計がやはり不可欠です。 このような認識のもと、宇宙科学研究所では、宇宙輸送システムに適用可能な大気アシスト型エンジンの開発研究と、その新しいエンジン技術を適用する宇宙輸送システム設計研究、そして新たなエン

	ジン技術の飛行実証と運用性向上のための技術獲得を一挙両得に進める小型テストベッドを用いた飛行実験計画を推し進めてきました。加えて、軌道上輸送システムに関しては、深宇宙軌道間輸送機や天体着陸機等の新しいシステムの検討にも取り組んできました。これら幅広い宇宙輸送システム研究をさらに発展させ、エンジン技術をはじめとする多様な要素技術を獲得し、それらを統合して革新的な宇宙輸送システムを構築するためには、推進システムの特性に関する深い理解を基盤としつつ、要素技術の協調を図るシステム設計研究や、その実践の場である飛行実験に主体的に取り組み、宇宙輸送システムに関する研究分野を強力に主導することが求められています。 今回募集する教授の職務内容は以下の通りです。 • 新しい推進システムの特性を考慮した宇宙輸送システムについて、推進工学とシステム工学の両面からのアプローチにより研究開発を推進すること • 地上から深宇宙までを繋ぐ、幅広い宇宙輸送システムに関する研究分野を強力に主導すること • 大学院学生教育への協力を含む宇宙科学分野の人材育成を行うこと さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。 このような業務に鑑み、今回募集する教授(教育職)は、少なくとも次の条件を満たすものとします。 • 宇宙輸送システムや推進システムの分野に関する研究または飛行実験などの実務の経験を持ち、国内外で評価された実績を有すること。 • 将来の宇宙科学プロジェクトへの適用を前提とし、宇宙輸送システムに関する研究を遂行して、当該分野でリーダーシップを取っていく能力および意欲を有すること。
--	--

		- 宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に、宇宙輸送システムや推進システムに関する知見をベースとしつつもその専門分野に拘ることなく、積極的に貢献する姿勢および能力を有すること。 - 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。 < 変更の範囲 : 機構が定める業務の範囲 >
10.	待遇	(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。 (2) 勤務時間 ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 45 分とする。 ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。 (3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等 (4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等 (5) 定年 65 歳定年制 (6) 保有・借上宿舎の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舎に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。 (7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。（FY2026 実績 教授 80 万円、准教授 80 万円、助教 40 万円）
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	(1) 履歴書 (2) 研究歴およびその概要 (3) 論文リスト（DOI を記載のこと） (4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明

		記すること) (5) 今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む） (6) セクハラ・性暴力等を含む過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分等にかかる申告（様式任意、(1)への記載でも可。該当の有無及び該当有の場合はその内容） (7) 本人について意見を述べることができる方2名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス） (8) 主要論文の別刷り5編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）
14.	提出方法	【アップロード先】 https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1789712574 ・提出書類はすべてPDF形式で提出すること。 ・提出書類(2)～(6)は一つのPDFにまとめること。 ・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	2026年12月9日正午（日本時間） 必着 ※Web入力および全ての必要書類提出についての締切です。
16.	選考方法	選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。 ※https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html
17.	問い合わせ先	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系研究主幹 野中聡 教授 Email: nonaka.satoshi[at]jaxa.jp ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp ※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・外為法に基づく安全保障輸出管理の適正な実施のため、特定類型に関する申告書の提出が必要です。 申告内容に応じ、適正な業務遂行のために必要な兼業範囲の調整等

		の対応をとることがあります。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 ※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html
--	--	--